

教科		選 定 理 由
各学科に共通する教科（共通教科）	国語	教材の選定・配置が本校生徒の実態に適しており、効果的な学習が期待できる。また、脚注・図版・補助資料等も工夫されており、興味を持って学習に取り組むことができる。
	地理歴史	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確であり、興味の湧きやすい内容になっている。
	公民	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確であり、興味の湧きやすい内容になっている。
	数学	本校の授業時間と生徒の学力を考え、生徒が自学自習できうる内容になっている。
	理科	教材の設定や配置が生徒の学習の現状に合致しており、単元のつながりもわかりやすくなっている。発展的内容についても適宜配置されている。図や写真もわかりやすく、視覚的効果も高く、興味関心を引き出し、自発的な学習を促すことができる。
	保健体育	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文の表現や図表等が正確でわかりやすく、生徒の興味が湧きやすい内容になっている。
	芸術	内容、程度が本校生徒の実態に適合している。また、教科の目標を達成するよう、適切な創意・工夫がなされている。
	外国語	<ul style="list-style-type: none"> ・難易度が本校生徒に適当であり、内容も興味を引くものになっている。音読練習のための工夫がなされている。(LANDMARK Fit) ・一年次からの継続で内容、文法項目に一貫性があり、指導に活かしやすい。(Compass) ・文法ごとに系統立てられ、文法の力を補完したい生徒にとって整理しやすい構成となっている。(MY WAY)
	家庭	内容が本校生徒の実態にあっており、教科内容とも適合している。
	情報	
主として専門学科において開設される教科（専門教科）	農業	
	工業	(機械科) 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。 (電気科) 本文、図表等が正確であり、内容などが生徒の実態に即している。
	商業	実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確であり、教科の目標を達成するよう、適切な創意工夫がなされている。
	水産	
	家庭	程度が本校生徒の実態にあっており、内容が教科・科目の目標に適合している。
	看護	
	情報	内容が本校生徒の実態にあっており、教科内容とも適合している。
	福祉	内容が教科科目の目標と合っている。